

問1. 現在の貴講座・診療科に在籍している男女別医師・研究者人数をご記入ください。

(各医系講座・診療科に送付しておりますので、他講座・他診療科に主たる在籍がある併任者は含めないで下さい)

男性医師数	男性(医師研究以外)研究者数	女性医師数		女性(医師研究以外)研究者数
		子供なし	妊娠中含り	

フルタイム勤務	1) 教授	1	0		
	2) 准教授	0	0		
	3) 講師	0	0		
	4) 助教・助手	2	0		1
	5) 医科診療医(専任)	0	0		
	6) 医科診療医(社会人大学院生兼任)	0	0		
	7) 大学院生(専任)		2		2
	8) 研究員		0		
	9) その他1(職種:) その他2(職種:)				
短時間勤務	10) 研究生				
	11) その他1(職種:) その他2(職種:)				
	12) 上記のうち貴講座在籍中に育休を取得した人数				

講座・診療科内の意思決定

男性 女性 非該当(○で囲む)

13) 講座・診療科内の各種委員会等の委員延べ人数

委員会等なし・その他

問2. 出身医師・研究者(事務・技術職員を含まない同門会員等)の男女別人数をご記入ください。

(多少の誤差はあっても構いませんので、できるだけ非該当にせず人数でご記入ください。)

	男性	女性	非該当 (下記の場合○で囲んで下さい)
1) 全出身医師・研究者数(大学在籍者を含む)			不明・その他
2) 上記のうち、休業者数(固定の勤務先がない人)			不明・その他
3) 同門会等の役員数(各種委員会等の延べ人数)			同門会役員なし・その他

問3. 現在、貴講座・診療科として、大学在籍中の子育て中・子育て希望の女性医師への仕事・家庭両立のための配慮はどの程度されていますでしょうか？
該当する欄に○をつけてください。

(3) および (6) は当直免除期間・許容育休期間を決められていればその期間も記入してください)

積極的に配慮・支援	希望がある程度配慮する場合、常に	希望が出た場合、常に	希望があることもある	原則配慮しない	事い非をな該し当ない、(女、床性医なし、師など)人が
-----------	------------------	------------	------------	---------	----------------------------

1) 勤務時間の軽減（時間短縮、フレックスタイム等）	<input type="radio"/>				
2) 仕事量の軽減	<input type="radio"/>				
3) チーム制（複数主治医制）による負担軽減	<input type="radio"/>				
4) 当直（免除期間：妊娠中・産後（どちらかに○を～子供が歳ヶ月になるまで）	<input type="radio"/>				
5) 子供の病気・学校行事のための有給休暇取得	<input type="radio"/>				
6) 在籍中の妊娠・出産（挙児希望に対し）	<input type="radio"/>				
7) 産休明け後の育休取得（最大許容期間：ヶ月間）	<input type="radio"/>				

*上記配慮の代わりにデメリットはありますでしょうか？

- 8) 給与面 なし（ ）、ある（ ）：具体的に（ ）
 9) キャリア面 なし（ ）、ある（ ）：具体的に（ ）
 10) その他 なし（ ）、ある（ ）：具体的に（ ）

*男性医師が子育て支援を希望した場合、上記を女性医師同様に配慮されますか？

- 11) 同等地に配慮（ ）、少しほれ配慮（ ）、男性医師は原則配慮しない（ ）

*その他にも貴講座・診療科として在籍女性医師・子育て中医師への支援事項があれば、下記枠にご記入下さい。（当直回数半減、メンターや女性医師親睦会による相談体制がある、など）

問4. 現在、貴講座・診療科として、出身者（=同門会会員）の女性医師の仕事・家庭両立のための配慮はどの程度されていますでしょうか？
該当する欄に○をつけてください。

積極的に配慮	希望がある程度配慮する場合、常に	希望が出た場合、常に	希望があることもある	原則配慮しない	人い非をな該し当ない、(女、直性医なし、師など)が
--------	------------------	------------	------------	---------	---------------------------

1) 出身者（関連病院等在籍者）への産休・育休支援（応援医師派遣など）	<input type="radio"/>				
2) 休業中の女性医師への復帰支援（研修のあっせん、復帰にサポート体制のある勤務を紹介など）	<input type="radio"/>				
3) 人事としての勤務地配慮（夫の勤務地を考慮など）	<input type="radio"/>				

*男性医師が子育て支援を希望した場合、上記を女性医師同様に配慮されますか？

- 4) 同等地に配慮（ ）、少しほれ配慮（ ）、男性医師は原則配慮しない（ ）

その他にも出身（同門会）女性医師・子育て中医師に配慮している事項があれば、下記枠にアピールして下さい。

- (今回の情報提供の試みについてでも、サポートの会の開催時期についてでも、広島県医師会女性医師部会へのご要望・ご意見等ございましたら、下記枠にご自由にご記入ください。

当方は、MDの方が大学院生で、入学することはほとんどありません。
スタッフは、3名（私を含め）がMDで男性で、1名が他校出身の女性です。
このように、小規模なので特に規則などは作っていません。
女性スタッフには様々な家庭の行事が入りますので、配慮はしております。

以上、あまり参考になりませず、申し訳ございません。